

審議事項

平成 27 年度 府中市総合防災訓練実施要領（案）

1 目的

府中市地域防災計画に基づき、大規模な地震が発生したことを想定し、初期消火訓練や避難所体験等を行うことにより、市民の防災に対する理解を深め、防災意識の高揚を図るとともに、府中消防署及び府中市消防団、市民等との連携強化を図ることを目的とする。

2 実施方針

- (1) 指定避難場所及び一次避難所である市立小中学校を地域の防災拠点と位置付け、地域住民や関係団体の主体的な取組による、自助・共助を基本とした訓練を実施し、防災知識の習得と防災行動力の向上により、地域防災力の強化を図る。
- (2) 実施主体として、地域住民及び関係団体が訓練の企画や事前準備等に関わることにより、自助・共助の意識の向上を図り、訓練終了後についても、引き続き防災拠点である市立小中学校を中心に、地域が主体となった訓練や避難所の運営等に係る地域活動に結びつける。
- (3) 市内を東部・中部・西部の 3 つの地域に分け、それぞれの地域から 1 校、計 3 校で同時に実施する。

3 実施日時

- (1) 避難所設営訓練及び準備
平成 27 年 10 月 24 日（土） 午前 9 時～
- (2) 訓練時間
平成 27 年 10 月 25 日（日） 午前 9 時～正午
- (3) 撤収
平成 27 年 10 月 25 日（日） 正午～午後 4 時

4 実施場所

市立小中学校の校庭及び体育館

- | | | |
|----------|----------------|-------------------|
| (1) 東部地区 | 南白糸台小学校（メイン会場） | 府中市白糸台 6 丁目 48 番地 |
| (2) 中部地区 | 府中第一小学校 | 府中市寿町 2 丁目 6 番地 |
| (3) 西部地区 | 日新小学校 | 府中市日新町 5 丁目 22 番地 |

5 訓練参加機関（予定）

(1) 住民組織等

自治会、自主防災組織、PTA、青少年対策委員会、中学生ボランティア等

(2) 防災関係機関

府中市、府中警察署、府中消防署、府中市消防団、陸上自衛隊、航空自衛隊

(3) その他

府中市医師会、府中市歯科医師会、府中市社会福祉協議会、府中市管工事協会、
 (株)NTT東日本 - 東京、東京ガス(株)、府中市地域包括支援センターなど

6 訓練内容（協議内容）

時間	内容		場所	備考
前日の午前中	前日準備		体育館	避難所体験コーナーの設営に併せて、地域住民に備蓄倉庫の場所や備蓄品の確認、取扱い等を学んでもらう。
当日 7:30~8:30	事前設営及び打ち合わせ		各学校	
~8:40	地域避難場所への集合		任意	自治会などで任意に決めている地域避難場所に一旦集合する。
8:40~8:50	指定避難場所（各学校）への避難訓練		校庭	地域避難場所を設定していない自治会は、直接指定避難場所へ避難（集合）する。
8:50~9:00	避難住民の集合と集計（10分）		校庭	地域住民、ボランティア等の協力による避難住民（参加者）の集計を行う。
9:00~9:10	挨拶、訓練説明（10分）		校庭	
9:15~11:30（各30分） （移動5分）	次の4つの訓練を時間を区切ってローテーションで実施			
	訓練項目	①地震コーナー	校庭	
		②消火コーナー	校庭	
		③避難所コーナー	体育館	
		④応急救護コーナー	校庭	
8:45~11:30	炊出しコーナー	(自衛隊) (住民協力)	校庭	
11:35~11:55	救出救助・放水訓練（見学）		校庭	消防署・消防団・航空自衛隊
11:55~12:00	講評		校庭	

7 雨天対応

雨天時は、校庭の使用が出来ないため中止とする。

なお、台風などの災害が発生又は予想される場合についても中止とし、延期はしない。



避難訓練 警察と住民による要援護者の誘導



炊出しコーナー PTA等の協力により実施



炊出しコーナー 中学生ボランティアが活躍



炊出しコーナー 訓練後に地区ごとに配付



地震コーナー 救助資器材を使った体験



地震コーナー 家具転倒防止器具等の展示



地震コーナー 子ども用防火服の着用



応急救護コーナー 心肺蘇生訓練の実施

